2024年(令和6年)

第71号

(4月15日)

平安だより

HEIAN letter

発 行 所:立正佼成会 京都教会 発行責任者:涉外部長 澤村悦玄 編集委員長:涉外広報 植田恭司 〒605-0041 京都市東山区三条東町230

TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

降誕会式典 〜会員の手作りでお釈迦さまのお誕生をお祝い〜

降誕会式典が4月8日に行われ、会員が法座席に参がれている部分を修復しました。「本業ではないです集しました。 が、納得いかない」と何度もやり直しをされたようで

読経供養後に新一年生の紹介ムービーの放映があ り、参加者からは温かい笑みがあふれました。

その後、東教会長はお言葉の中で庭野会長の啓白文にふれ、諸仏出世の一大事因縁を解説。庭野開祖の著書「常に此に住して法を説く」も紹介しながら、お釈迦さまの『衆生を仏にするんだ』という覚悟について述べました。また、身の回りのすべての現象は仏さまが私を成仏させようと現わして下さったことであり、それが「法を聞く」ということであって、一人ひとりが心田を耕し、きれいな心を作っていくことで人を幸せにし、あまねく一切に影響して、皆さんと一緒に幸せになっていきましょうと精進を促されました。

降誕会を迎えるにあたり、会員が花御堂の金箔が剥

がれている部分を修復しました。「本業ではないですが、納得いかない」と何度もやり直しをされたようです。花御堂廻りの生け花も今年は自分たち達の手でしようと、協力して行うことが出来ました。







桜満開 ~蹴上インクラインや普門館前も~

お釈迦さまのお誕生日に合わせるかのように、教会近くの蹴上インクラインでは桜が満開となりました。 撮影日の6日は週末と重なったことで、多くの観光客がおられました。また京都教会の庭でも満開。 今年も精一杯、花を咲かせてくれました。

右の写真は蹴上インクライン







右の写真は教会普門館前



京都教会ビデオレター4月号 配信中 ~東教会長発~

ビデオレター4月号が京都教会のホームページで公開されています。パスワードは各支部長にご確認下さい。 https://rkk-kyoto.jp/archive1/20240401



左記の QR コードをスマートフォンで 読んで、ご覧頂くことも出来ます。 地区単位、各家庭においても視聴し、 1ヶ月の修行目標とさせて頂きましょう。



健幸ウォーキング ~支部を超えて、心身を健やかに幸せに~

3月30日、中央支部が中心になり健幸ウォーキングを行い、15名の参加がありました。

支部の枠を超えて、京都の土地と歴史を学びながら、 足腰を鍛える新企画です。今回は北野天満宮をスター トにして、平野神社、六請神社、等持院、妙心寺を回 りました。

北野天満宮は天暦元年(947年)に創建され、菅原道 真公を御祭神としておまつりする全国約1万2000社 の天満宮・天神社の総本社であります。境内の「天神 さまの七不思議」を約1時間かけて順々に巡り、その 奥深さを感じることが出来ました。

次の平野神社へ移動中、史跡の御土居を見学し、その 大きさに参加者は皆驚いた様子。桜で有名な平野神社 ですが、今年はまだ満開には至ってはいませんでした。



等持院は暦応4年(1341年)、臨済宗天龍寺派の寺院として開山。大正時代には牧野省三氏が境内に牧野教育映画製作所を設立し、日本映画の父と言われ、その敷地の広さや先見性に感動しました。

最後に訪れた妙心寺も境内は広く、参加者からは「幼い頃に遊んでいた場所だった」と懐かしむ声も聞かれました。映画「本能寺ホテル」「決算! 忠臣蔵」などの多くの撮影が行われていたパネルが展示されていたり、一度に 200 人分のお米が炊ける大きなかまどが数多くあるなど驚いてばかりでした。中でも法堂(はっとう)の雲龍図は圧巻で言葉を失うほどでした。

本企画は支部の枠を超えて、史跡を巡り足腰を鍛え ようとするもので、今年も数回の実施が予定されてい ます。









本部ホームページを活用しましょう



左の公式サイトは、 どなたでも見るこ とが出来ます。

右の会員サイトは、パ スワードを入力して見 ることが出来ます。

立正佼成会のホームページは次の URL から見ることが出来ます。https://www.kosei-kai.or.jp/

会員サイトに入ると、下記の画面が出てきます。



ログイン登録をしていただくと「九星365日」の 毎日の運勢をお届けいたします。 ログイン登録はこちら > ログインはこちら > ページ内の「今日のあなたへ」にログイン登録すると、毎日自分のアドレスにその日の運勢が送られてきます。ぜひ、ご活用下さい。